

明けましておめでとうございます



院長 大塚 慎一

院内誌第21号をお届けします。

昨年、一昨年と黄斑疾患の治療に新しい検査機器(OCT angiographyやHRAなど)を導入して、積極的に取り組んできました。とりわけ、糖尿病黄斑浮腫、加齢黄斑変性や網

膜静脈閉塞症に対しては一定の成果を上げることができました。そして、ほぼ確実に言えることは、抗VEGF薬(アイリーアやルセンティス)の硝子体内注射がこれらの治療の第一選択になってきたということです。

加齢黄斑変性や糖尿病黄斑浮腫に関しては、一回の硝子体内注射で完治することではなく、一定の間隔でくり返し永続的に打ち続けなければなりません。

高額な抗VEGF薬(1本15万円程度)は、患者様には相当な経済的負担になります。従って、いろんな治療(網膜光凝固、ステロイド注射、光線力学的療法、硝子体手術など)を組み合わせることで治療し、抗VEGF薬

の注射の回数を減らす努力をする必要があると考えています。

昨年暮れにパターン照射を用いた閾値下網膜光凝固という新しい治療(低侵襲レーザー治療)を導入しました。これは、従来の光凝固より弱い出力のレーザーで網膜色素上皮に作用し、網膜視細胞への影響が少ないので、優しい黄斑浮腫の治療としてその効果が期待されています。

この治療により黄斑浮腫の60~70%に浮腫が軽減し、20%に視力の改善が得られたという報告があります。

今年は黄斑にやさしい閾値下網膜光凝固を数ある黄斑浮腫治療の中の一つとして位置付けし、これを積極的に行っていきたいと考えています。

当院の手術実績を院内誌の創刊号(2008年~2010年)と7号(2011年、2012年)に掲載しましたが、2013~2017年までを本号でお知らせします。(硝子体内注射も含めて)

院長 大塚 慎一 記

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
白内障手術	1604	1499	1493	1623	1666
緑内障手術	9	10	29	40	43
網膜硝子体手術	111	103	102	146	137
眼瞼手術(下垂、内反症)	190	232	171	190	172
涙道内視鏡手術	49	43	36	90	96
翼状片手術	89	87	78	83	73
結膜弛緩症手術	13	8	19	16	25
網膜光凝固術	116	157	209	271	234
顔面神経麻痺形成術	2	1	0	2	2
斜視手術	2	6	2	4	0
光線力学的療法(PDT)	14	2	8	5	14
硝子体内注射	321	399	530	689	909
ボトックス注射	83	99	87	74	61

緑内障学会で発表しました

副院長の今木です。9月末に広島で開催された第28回日本緑内障学会に参加（発表および聴講）して来ました。当院からの発表以外は殆ど大学関係の発表ばかりで少々緊張致しましたが、無事に演題発表を終えることが出来ました。通常、専門学会はコンパクトな印象を受ける場合が多いのですが、本学会は盛況で緑内障という病気に対する注目度の高さが伺えました。これにはこれまであまり変化が無かった緑内障手術に低侵襲緑内障手術という考え方で新しい術式が次々と現れている状況が影響していると思われます。

副院長 今木 記



半導体レーザー毛様体光凝固装置が導入されました

難治性緑内障・全身状態その他の事情により手術困難な緑内障に対する房水産生抑制による眼圧下降を狙う毛様体光凝固術は、海外では視力良好例にも施行されるなど非常に繁用され緑内障治療の一翼を担っています。（適応については今後十分に見定めてゆく必要はあります。）この治療は局所麻酔下にレーザーを施行することで通院にて非観血的な治療が可能となっています。これまで県内に機械が存在しない状態でありましたが、この度当院に導入され今後の活躍が期待されます。

副院長 今木 記



院内講演

外部の専門の先生をお招きし、多数の院内講演が行われました。学んだことを日々の診療に活かしていきます。

田淵 先生の院内講演

11/18
(土)

川崎医科大学および川崎医療福祉大学の名誉教授である田淵先生をお招きし、瞳孔について講演をしていただきました。

メラノプシン含有神経節細胞がサーカディアンリズム（体内時計）や青色光での瞳孔対光反射に関係するという話が印象に残りました。講演中に実習も行い、対光反応を観察する時のポイントを教えていただきました。

学んだことを今後の検査に活かしたいと思います。

視能訓練士 本幡 記

岡山大学 守本 先生の院内講演

11/18
(土)

岡山大学の守本先生に「ロービジョン外来で行っていること」について院内講演をしていただきました。

ロービジョンとは、病気やケガなどによって眼の機能が低下してしまった状態の事です。ロービジョン患者さんの見え方は、一人ひとり違うため患者さんに合った視覚補助具（ルーペ、遮光眼鏡、拡大読書器、便利グッズ など）を選定し、処方することが大切であると話されていました。今回の講演を聞いて小さな工夫でもロービジョン患者さんにとっては役立つことが沢山あることを学びました。身体障害者手帳の申請、福祉制度の紹介など必要に応じて情報提供をしていきたいと思っています。 視能訓練士 赤峰 記



広島県福山市でご開業の三好眼科の三好先生が当院にて「多焦点眼内レンズの功罪」について講演されました。

三好先生は年間3,500例以上の白内障手術をするボリュームサーजनで、欧米の白内障手術学会や国際眼科手術学会でグランプリをはじめ数々の賞を数多く受賞され世界的にも著名な眼科医です。

今までの多焦点眼内レンズは遠方と近方の二点に焦点が合う二焦点眼内レンズであり、中間距離はぼやける(いわゆるwaxy vision)欠点がありました。コントラスト感が悪く、夜間のハロー・グレア(まぶしい)がデメリットでもありました。

最近登場したEDOF(Extended Depth of Focus (Field))と呼ばれる新しいカテゴリーの多焦点眼内レンズ

は、焦点深度を拡大することで広い明視野と高い解像力が得られ、コントラスト感が良好となり、ハロー・グレアといった不快現象を抑制することが可能となりました。

日本ではテクニクスシンフォニーオプティブルーがこのEDOFに相当し先進医療として承認を受けているという内容の講演でした。

今後も最新情報を収集し、日々の診療に活かしていきます。



平成29年 当院の学会参加一覧(9月~12月)

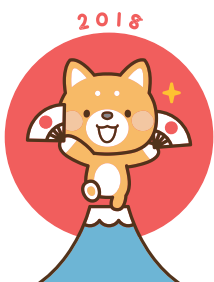
9/9(土)	大分眼科集談会(大分)	3名
9/29(金)~ 10/1(日)	日本緑内障学会(広島)	4名
10/12(木)~ 15(日)	日本臨床眼科学会(東京)	3名
10/21(土)	大分anti-VEGF研究会(大分)	3名

11/25(土)	アイファガン発売 5周年記念講演(福岡)	1名
12/1(金)~ 3(日)	日本網膜硝子体学会総会(東京)	3名
12/10(日)	大分眼科集談会(大分)	5名

各専門医 日程

当院では全国より各分野の専門の先生を招いて診察や手術を行っています。専門医診察・手術は早い時期で予約が埋まってきますので、診察や手術をご希望の方は、スタッフまでご連絡ください。

1月	2月	3月	4月
20日(土) 眼瞼手術	9日(金) 白内障手術	3日(土) 涙道内視鏡手術	6日(金)~8日(日) 翼状片手術
京都府立医科大学 渡辺先生	(東京)井上眼科病院 副院長 徳田先生	(岡山)すぎもと眼科 院長 杉本先生	日本医科大学 教授 志和先生
20日(土) 硝子体手術	17日(土) 眼瞼手術	10日(土) 斜視手術	7日(土) 眼瞼手術
名古屋市立大学 教授 小椋先生	京都府立医科大学 渡辺先生	兵庫医科大学 准教授 木村先生	京都府立医科大学 渡辺先生
	17日(土) 硝子体手術	17日(土) 緑内障手術	13日(金)~14日(土) 緑内障専門外来
	東京女子医科大学 教授 飯田先生	東京大学 教授 相原先生	愛媛大学 准教授 溝上先生
	20日(火) 眼瞼手術		14日(土) 硝子体手術
	(横浜)岡田眼科 副院長 宮田先生		大阪労災病院 副院長 恵美先生



専門医紹介 16

いしづち眼科 院長
すずき
鈴木 先生



鈴木先生は角膜感染症の専門医で、愛媛県新居浜市にある『いしづち眼科』の院長です。

愛媛大学医学部眼科の非常勤講師と東邦大学医学部眼科の客員准教授も兼任しており、研究成果を臨床に応用されている素晴らしい先生です。当院でも、角膜感染症外来(不定期)を担当して頂いております。



森井眼科医院の視能訓練士が 見学に来られました

11月9日(木)～11日(土)

滋賀県の森井眼科医院で活躍されている視能訓練士山路さんが、研修のため3日間にわたって当院を見学されました。



大分県立盲学校の公開授業を 見学しました

10/27
(金)

今年も公開授業にスタッフ3名（視能訓練士1名、検査員1名、事務員1名）で参加させていただきました。小学生の授業では、一人の生徒に対し1～2名の先生がついて、生徒さん各々に合った方法で授業を進めておられました。校長先生からは、子どもさんから高齢の方まで相談活動を通して県下の視覚障害の皆さんやご家族とつながっていくことを目標にしていると話がありました。見えない方に対する接し方を教わったり、目隠しをして歩く体験をしたりと、とてもいい経験と勉強をさせていただきました。

検査員 福田 記



診療時間の案内

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ～ 12:30 ※受付は 7:30～12:00	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木	大塚 今木/中野
午後 14:00 ～ 18:00 ※受付は 12:00～17:00	大塚	中野	今木 中野	午後 休診	今木	午後 休診
手術 (午後)	白内障	白内障 硝子体	白内障	—	翼状片 眼瞼 緑内障	注1

注1 専門医による硝子体手術・眼瞼手術・涙道手術を随時行っています。

※コンタクトレンズの作製は、予約制となっております。

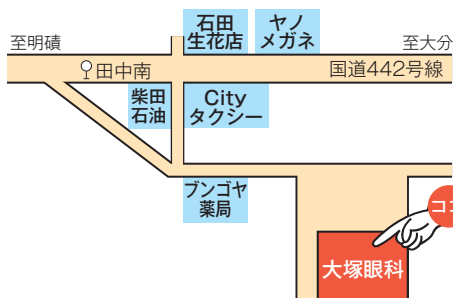
事前に電話にて御予約をお願い致します。



ホームページ紹介



大塚眼科のホームページには院長の挨拶をはじめ、診療時間の案内・手術案内や、交通アクセスなどが掲載されています。



広報部編集委員

井上
氏川
野崎
小野
本幡

大分市 大塚眼科

検索

インターネットにて検索してみてください

ケータイはこちら

大塚眼科モバイルサイト

